

新潟県総合計画における成果指標の進捗状況について

第6章 新潟県のめざすべき将来像と基本政策の展開方向

I 安全に安心して暮らせる、暮らしやすい新潟

1 安全に安心して暮らせる新潟

(4) 安全で安心なまちづくり

③ 消費者被害の防止と消費者教育の推進

※令和7年度県民満足度調査について

調査対象：新潟県内に居住する18歳以上の男女個人3000人
(回収率 67.2%)

区分	指標名	現状値 (設定時)	最新値	目標値		把握方法
				R10年度	R14年度	
成果 指標	過去1年間に消費者被害を経験した県民の割合	13.7% (R6年度)	15.0% (R7年度)	11.7%	9.7%	県民満足度調査 (年1回) ※
関連 指標	県や市町村の消費生活センター(相談窓口)の認知度	23.9% (R6年度)	21.9% (R7年度)	37.0%	50.0%	
関連 指標	事業者への指導件数	49件 (R5年度)	42件 (R6年度)	60件	70件	県の把握 (毎年度)

【参考】成果指標「過去1年間に消費者被害を経験した県民の割合」の内訳

下記の選択肢に1つでも「ある」と回答した割合

- けが、病気をする等、安全性や衛生面に問題があった
- 思ったよりかなり高い金額を請求された。」
- 問題のある販売手口やセールストークにより契約・購入した
- 契約・解約時のトラブルにより被害に遭った
- 詐欺によって事業者にお金を払った（又はその約束をした）
- その他の消費者被害の経験

